

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第101号 2012年2月

やどりき水源林ニュース

発行 (財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会

〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内

☎ 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林上流を訪ねて 2012

最初の一滴の水質は良いのでしょうか? 疑問に思ったことはありませんか? 実際に調査してきました。

The map illustrates the upper stream area with several water bodies labeled: 雨山峠 (Rainy Mountain Pass), 鍋割山 (Pot-Cutting Mountain), 寄コシバ沢 (Koshihaya River), 寄沢 (Koshi River), 山ノ神渡ノ沢 (Yamano-kawachi River), 水棚沢 (Mizuhiki River), 後沢 (Ko River), アッチガオ沢 (Atchigao River), 滝郷沢 (Takagawa River), and やどりき大橋 (Yadoriki Bridge). Landmarks include Rainy Mountain (雨山), Kisoibashi Pond (寄コシバ), and Mount Kogane (鍋割山). A dashed line indicates the path downstream to the middle reaches of the river.

下流は…

下流は…寄沢から中津川へと名前を変え、国道246号線付近で四十八瀬川と合流、川音川と再び呼び名を変え、松田町で酒匂川と合流、そのまま海へ注ぎます。

小田原市内の飯泉取水堰で水を取り入れ、水道水として横浜市・横須賀市など県内各地に供給しています。

パックテストによる水質調査

パックテストは(株)共立理化学研究所から調査セットが販売されており、誰でも購入できます。5項目(COD化学的酸素要求量/アンモニウム態窒素/亜硝酸態窒素/硝酸態窒素/りん酸態りん)のスポット状パックに試薬が入っており、水を吸い上げて反応させ、色を指標と見比べて記録します。

標準色の「0」と同等なのでこの場所のCODは「0 ppm」です

テスト結果: 2011年12月27日午前10時
気温0°C、水温9.5°C (下流は5°C)

・ COD化学的酸素要求量	… 0 [ppm]
・ アンモニウム態窒素	… 0.2 [ppm]
・ 亜硝酸態窒素	… 0 [ppm]
・ 硝酸態窒素	… 2 [ppm]
・ りん酸態りん	… 0 [ppm]

さらに比較のため下流の川音川(新松田駅近く)を調査しました。考察と共に次のページへつづく

最初の一滴の水質は良いのでしょうか？考察と川音川との比較



新松田駅近くの川音川にて



上流と下流を比較しました

下流…川音川にて
テスト結果：2011年12月27日午後1時
水温 8°C 水は透明で匂いなし
 • COD化学的酸素要求量 … (1) [ppm]
 • アンモニウム態窒素 … 0.2 [ppm]
 • 亜硝酸態窒素 … 0.005 [ppm]
 • 硝酸態窒素 … (3) [ppm]
 • りん酸態りん … 0 [ppm]
 ()は指標の間から推測したおおよその値

最初の一滴はとても綺麗な水でした。CODやりん酸態りんがゼロということは、水が純粹で何か反応するような物質や汚れがないということです。アンモニウム態窒素と硝酸態窒素に数値を認めましたが、中間物質となる亜硝酸態窒素がゼロでしたから、それぞれ自然の樹木などから入ってきたものと考えます。

一方、下流ではわずかにCODが認められましたが、りん酸態りんがゼロなので生活排水や農業肥料は入り込んでいないようです。また、亜硝酸・硝酸態窒素がわずかに増えています。長い距離を流れてきた間に、樹木や何らかの原因で入り込んで分解されたようです。それでも十分に綺麗な水でした。

水源に来られた方に“この水は飲めますか？”とよく質問されます。飲んでもお腹はこわしませんが、寄生虫などがある可能性があるので、そのままは飲まずに加熱するようお願いしています。

1月15日「山の神祭」が開催されました。

『山の神』とは、山を治め、山仕事をする者を守護する神様です。



例年の神事、神奈川県森林インストラクターを中心とした参拝者は約80名、厳かに1年の山仕事を安全を祈願し、拍手（かしわで）が静かな森林に響きました。

2月のトピックス

まだまだ寒さが厳しい水源林ですが、冬芽の膨らみ（クロモジ、アブラチャン、ダンコウバイなど）やミツマタの蕾をルーペを使って、じっくり観察してみてはいかがでしょうか。



ミツマタの蕾

3月の水源林

いよいよ春の訪れます。毎週土曜、日曜の定例観察会も3月から再開します。水源林の動植物が活発に活動を始める様子が見られます。多くの方の参加をお待ちしています。

服装は暖かくしてお出かけください。



十月桜と月